

別紙説明資料

第8期シルバープランにおける施設整備計画について

地域密着型サービスの適切な提供 ……104ページ

地域密着型サービスは、介護が必要となっても住み慣れた地域で生活が続けられるように、日常生活圏域ごとに市が整備計画を策定した上で、事業所指定や指導監督などを行い、利用者は原則的には市民に限定され、地域に根付いた適正なサービスが提供できるよう整備しています。

第7期中は、地域密着型通所介護が平成30年度に2か所、令和2年度に1か所、計3事業所を新規指定しています。また、地域密着型特定施設入居者生活介護の1事業所を今年度中に新規指定する予定となっています。

しかしながら、地域密着型通所介護の4事業所が廃止となっています。このうち、2か所は広域型のデイサービス事業所に移行するためですが、残りの2か所は運営上の理由によるもので、さらに、休止していた認知症対応型通所介護1事業所から廃止の届出が出されました。

また、現在、休止している事業所は、認知症対応型通所介護1か所と小規模多機能型居宅介護1か所の2事業所があり、このほか、現在は事業を再開していますが、第7期中に一時的に休止していた事業所が、地域密着型介護老人福祉施設1か所、地域密着型通所介護1か所の計2事業所ありました。

このように、地域密着型サービスについては、事業所の規模が小さいこともあり、利用者数の影響を受けやすく、利用者確保した安定的な事業運営が求められています。

こうしたことから、第8期計画では、各地区におけるニーズを的確に把握することはもとより、圏域バランスを図りながら、事業者の整備意欲を考慮した上で、施設整備を随時検討していきます。

地域密着型サービス事業所数等(第7期末予定)

区 分		中央・東部 地区	南部・福田 地区	北部・川間 地区	関宿地域	計
①地域密着型介護老人福祉施設 (小規模特別養護老人ホーム)	数量	2				2
②認知症対応型共同生活介護 (認知症高齢者グループホーム)	数量	3	2	1	1	7
③認知症対応型通所介護 (認知症デイサービス)	数量	1				1
④小規模多機能型居宅介護	数量		1			1
⑤定期巡回・随時対応型 訪問介護看護	数量	1				1
⑥看護小規模多機能型居宅介護 (複合型サービス)	数量				1	1
⑦地域密着型通所介護	数量	8	9	5		22
⑧地域密着型特定施設 入居者生活介護	数量	1				1

施設サービスの適切な提供 ……107ページ

現状について

- ・特別養護老人ホームについては、平成30年4月に70床が新設され、現在、11施設841床を確保しています。
- ・第7期中は、多くの施設が介護職員の確保・定着に苦慮し、既存の1施設は、今月に入るまで、入所定員までの受入れができない状態が続いていました。現在は、受入れしていなかった残り10床を受け入れる体制が整ったとの連絡を受けていますが、介護職員の確保は、特別養護老人ホームに限らず、依然として、大きな課題となっています。
- ・一方、市内の既存施設全体で、昨年度は242人、今年度上半期は111人が新規に入所しています。

待機者数について

- ・令和2年度の認定者7,960人のうち、特別養護老人ホームの待機者は、令和2年7月1日現在、463人となっています。
- ・このうち、要介護3以上の在宅の待機者は171人で、要介護3以上の認定者2,705人の6.32%となっています。
- ・これを基に、令和5年度の要介護3以上の推計数である2,992人に同率を掛けると189人となります。
- ・しかし、待機者の中には、予約の意味での申込者も相当数いると見込まれることから、待機者アンケートにおいて「ただちに入所できないと非常に困る」、「なるべく早く入所できるほうが良い」と、早期の入所を希望した割合である約45%を189人に掛けて得た90人を緊急性の高い待機者と位置付けました。

施設整備の方針

- ・現状、既存の特別養護老人ホームは年間200人程度を新規に受け入れていることから、緊急性の高い待機者とした90人は長期間の待機なしに入所できると考えられます。
- ・このため、第8期の施設整備については、原則として、特別養護老人ホームの新規整備は行わないこととします。ただし、待機者数の推移その他の状況を見据えた上で、必要がある場合は、速やかに90床の整備計画を立て、対応することとします。

既存の特別養護老人ホームの新規入所者 単位:人

	平成30年度	令和元年度	令和2年度 上半期
入所者数	180	242	111

要介護等認定者数の推計

単位:人

区分	2年度	3年度	4年度	5年度	7年度
要介護等認定者数	7,960	8,255	8,612	8,954	9,720
要支援1	954	1,006	1,062	1,109	1,212
要支援2	1,423	1,490	1,562	1,634	1,782
要介護1	1,379	1,425	1,485	1,530	1,661
要介護2	1,499	1,545	1,616	1,689	1,829
要介護3	1,148	1,187	1,226	1,269	1,374
要介護4	893	941	985	1,021	1,107
要介護5	664	661	676	702	755
要介護3～5 計	2,705	2,789	2,887	2,992	3,236

○令和2年7月1日現在の特養待機者数

特養施設から申込者の報告を受け、申込み時点の居住状況、住民登録上の世帯構成により、重複者を除いた実人数で集計した結果の待機者数になります。

野田市の特別養護老人ホームの待機者数（令和2年7月1日現在）

申込み 時点の 居住状況 (人)		世帯状況 (人)		要介護度(人)					要介護度別待機者集計(人)				
				1	2	3	4	5	1~	2~	3~	4~	5
在宅	225	ひとり暮らし	41	3	8	17	8	5	89	85	68	36	15
		夫婦のみ	48	1	9	15	13	10					
		その他	136	3	30	59	25	19	136	133	103	44	19
病院	80	ひとり暮らし	24	2	1	10	7	4	44	41	40	27	10
		夫婦のみ	20	1	0	3	10	6					
		その他	36	0	1	12	14	9	36	36	35	23	9
老人保健施設	102	—	102	3	10	27	28	34	102	99	89	62	34
介護医療院	6	—	6	0	0	1	4	1	6	6	6	5	1
養護老人ホーム	3	—	3	1	2	0	0	0	3	2	0	0	0
その他 (サ高住等)	47	ひとり暮らし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		夫婦のみ	0	0	0	0	0	0					
		その他	47	3	9	13	9	13	47	44	35	22	13
計	463	計	463	17	70	157	118	101	463	446	376	219	101
在宅	—	計	—	—	—	—	—	—	—	—	171	80	34

※待機者数は、特養へ申込を行った時点の居住状況で集計しています。